

トーゴの日シンポジウム
2025

マルチモーダルデータ

×
AI

一部
ライブ
配信

10.20^{mon}

品川ザ・グランドホール

#togo2025

参加
無料

主催：国立研究開発法人科学技術振興機構

意見交換会へのご参加には
参加費を申し受けます

開催概要

国立研究開発法人科学技術振興機構 NBDC 事業推進室では、分野ごとの中核的データベース構築、データ統合利用のための基盤的な技術開発、基盤のウェブサービスの開発・提供を推進し、研究データをもっとひろく・つなげて・使いやすくする活動に取り組んできました。

近年、ChatGPTをはじめとする生成AIの進化により、ビジネス、教育のみならず、研究開発の現場も大きく変わりつつあります。今後、データベースを通じた研究データの整備・利用のあり方は大きく変わると考えられます。

NBDCの活動開始から15年となる2025年度は、「マルチモーダルデータ×AI」に焦点をあて、招待講演では、マルチモーダルデータ×AIのテーマにかかる研究者の方に技術の現状と今後をご紹介します。また、「統合化推進プログラム」の2025年度採択課題の研究代表者の先生方に、公共データベースの開発構想を講演いただきます。シンポジウムの最後は、「マルチモーダルデータ×AI」と生命科学の未来について議論するパネルディスカッションを行います。なお、昨年度に続き、一般演題募集に基づくデータベース開発や統合的なデータ解析・利用に関わる方々からのポスター発表を実施します。

招待講演



清田 純

理化学研究所
数理創造研究センター チームディレクター



登録詳細

登録期日 2025年10月14日正午まで

下記ウェブサイトからフォームにてご登録ください。
<https://biosciencedbc.jp/event/symposium/togo2025/>



プログラム

9:30 開会挨拶

高木 利久（NBDC ライフサイエンスデータベース特別主監 / 富山国際大学 学長）

9:35 来賓挨拶

9:40 ライトニングトーク

10:40 ポスターセッション

12:40 休憩

13:40 招待講演

「第4世代 AI と医学生物学データ」

清田 純（理化学研究所 数理創造研究センター チームディレクター）

14:20 口頭発表

「統合化推進プログラムの歩みと今後の課題」

伊藤 隆司（NBDC 「統合化推進プログラム」研究総括 / 九州大学 生体防御医学研究所 特任教授）

「大規模言語モデルを活用した病的スプライシング変異データベースの自律的構築」

白石 友一（国立がん研究センター 研究所 ゲノム解析基盤開発分野 分野長）

「4D ゲノム状態の理解と可視化を支援するデータベースの構築」

新海 創也（理化学研究所 生命機能科学研究センター 上級研究員）

「データサイエンティストフレンドリーな毒性病理画像データベース Curatoxii の開発」

水野 忠快（東京大学 大学院薬学系研究科 助教）

14:55 休憩

パネルディスカッション

15:05

「データベースなしじゃ語れない！～マルチモーダル×AI は科学にどんな変革をもたらすの？～」

▶オーガナイザー：高木 利久（NBDC ライフサイエンスデータベース特別主監 / 富山国際大学 学長）

▶パネリスト：相澤 彰子（国立情報学研究所 コンテンツ科学研究系 教授）

片山 俊明（情報・システム研究機構 データサイエンス共同利用基盤施設 バイオデータ研究拠点 特任教授）

小島 諒介（京都大学 大学院医学研究科 准教授）

清田 純（理化学研究所 数理創造研究センター チームディレクター）

瀧川 一学（東京大学 大学院新領域創成科学研究科 教授）

夏目 やよい（医薬基盤・健康・栄養研究所 AI 健康・医薬研究センター センター長）

17:05 閉会挨拶

伊藤 隆司（NBDC 「統合化推進プログラム」研究総括 / 九州大学 生体防御医学研究所 特任教授）

17:10 休憩

17:20 意見交換会（要参加費）